



令和7年度6月号
京都市立二条城北小学校
校長 嶋本 千人
TEL:075-841-8684



何事も楽しむ



新学期がスタートし2か月が過ぎました。沖縄や九州地方はすでに梅雨入りをしています。近畿地方もそろそろ梅雨に入るかと思います。外で体を動かすことが好きな人にとっては外に出られないことがストレスに感じる人もいるかもしれません。そんな人たちに梅雨を楽しむ過ごし方をいくつか紹介します。

1. 読書タイム

雨音をBGMに、じっくりと本の世界に浸るのはとても贅沢な時間です。ぜひこの機会に本を手に取ってみてほしいと思います。

2. 映画・ドラマ鑑賞

雨の日は、気になっていた映画やドラマを見るチャンスです。家族の人とおすすめを紹介し合い、みんなで観るのもよいかもしれません。

3. 室内ガーデニングや観葉植物の手入れ

湿気が多い梅雨は植物にとっては実は嬉しい季節です。観葉植物の植え替えや水やりを丁寧にして、落ち着ける場所をおうちでつくってみてください。

4. 雨の日の散歩(小雨の日に)

レインコートや傘をさして、あじさいの咲く場所を訪れるのもいいですね。二条城北校区にも近くにあじさいが美しく咲いている場所があるのでないでしょうか。

5. 写真撮影

雨粒、傘、濡れた街並みなど、おうちの方と一緒に梅雨ならではのものを探して写真を撮るのもおすすめします。



こうして考えると、梅雨もいろいろな過ごし方のできる素敵な時間だと感じるようにはなりませんか。

先日、6年生児童が、6月から始まる水泳学習に向けてプールの掃除を全校児童のためにしてくれました。どちらに汚れたたまつたプールを掃除することは嫌だなと思ったかもしれません。しかし、掃除がおわった後の6年生からは「プール清掃楽しかった。」という声が聞こえてきました。何事も始まるまでは不安だったり心配だったり、嫌な気持ちになることがあるかもしれません。でも実際にやってみると意外な発見があったり楽しげがあったりすることも多いかもしれません。まずは「何事も楽しむ」そんな心で6月をスタートできればと思います。

校長 嶋本千人



日	曜	学校行事	・	保健行事	・	PTA他
1	日					
2	月	全校集会		クラブ活動⑥		
3	火	交通安全教室 4年		眼科検診 1.4.5年		
4	水	読み聞かせ		難聴学級拠点地校説明会		
5	木	難聴学級聴覚検査				ALT
6	金					ALT
7	土	休日参観②③		PTA総会④		子どもを語る会 14:00~15:00 SC
8	日					
9	月	休日参観代休日				
10	火					銀行振替
11	水	読み聞かせ				
12	木	自転車教室 5年		歯科検診 わかたけ学級.2.4.6年		
13	金	社会見学4年(浄水場)		給食試食会		SC
14	土					
15	日					
16	月	学校安全日		委員会活動⑥		
17	火					ALT
18	水	読み聞かせ		難聴学級学校説明会		
19	木	校内研修(給食終了後完全下校)		歯科検診 1.3.5年		
20	金	代表者会議(代表委員会)				ALT・SC
21	土					
22	日					
23	月	クラブ活動⑥				
24	火					ALT
25	水	読み聞かせ		引き渡し訓練⑤		
26	木					
27	金	社会見学5年(自動車工場)		教職員研修のため全学年5時間授業		SC
28	土					
29	日					
30	月	クラブ活動⑥				ALT

7月の主な行事予定

- | | |
|---------------------------|-----------------------------------------|
| 3日(金) 全校集会 | 10日(木)~16日(水) 個人懇談期間(4時間授業) |
| 7日(月) 委員会活動 | 18日(金) 学期終業式・給食終了・4時間授業 |
| 9日(水) 町別児童集会⑤
(集団下校なし) | 19日(土)~8月25日(月) 夏季休業
8月26日(火) 2学期始業式 |

※6月上旬の時点での予定です。変更や追加がある場合は、すぐーるやホームページでお知らせします。



学校のできごと～5月～



修学旅行～仲間とのつながりの中で～

15日（木）から16日（金）にかけて、6年生が1泊2日で修学旅行を行ってきました。この日に備えて準備を進めてきた子ども達。楽しみな気持ちと、少し不安な気持ちを大きなかばんに詰め込んで、元気に出発しました。

昨年度の花背山の宿泊学習では、時間が守れなかったり、持ち物が揃わなかったり、なかなかうまくいかないこともたくさんあって悩むこともありましたが、今回の修学旅行では子ども達が自分達で考え、行動する姿がたくさん見られました。

また、うまくいかないことがあっても簡単に諦めてしまわずに、もう一度やってみたり、友達と協力したりして解決しようとする姿も見られて、最高学年になって随分たくましくなったなあと嬉しく思いました。誰かが困っていると自然に助けてくれるところも素敵でした。

最高学年になり、委員会活動やクラブ活動、町別児童集会等で学校のリーダーとして頑張ってくれている6年生の子ども達が、この修学旅行を通してより一層自信をつけて、活躍してくれることを期待しています。



校外学習～見て 感じて 学んで～

20日（火）に3年生が社会見学として京都駅周辺へ、29日（木）に2年生が町探検へ出かけました。昨年度から校外学習についても徐々に以前の取り組み方に戻すことができるようになっています。

3年生は社会科の中で、自分達が暮らしている京都市の街について知る学習を進めています。その学びを深める機会として、今回は京都駅から京都市の街を見渡し、人の様子や街中の様子について見学してきました。昼からは梅小路公園まで足を延ばし、お弁当を食べました。暑い日だったので水分補給をしっかりしながら、芝生や川辺で遊びました。公共交通機関を利用しての校外学習でしたが、マナーを守ってしっかりと見学する姿が、とても頼もしく感じられました。朝早くからのお弁当の準備等、ありがとうございました。

2年生は生活科の学習で、校区探検に出かけました。二条城北小学校区には、お店や施設がたくさんあります。まずはどんなお店があるのか見て回りました。子ども達は興味津々で熱心に見学していました。これからも、実際に見て、感じて、学ぶ機会を大切にしていきたいと思います。



避難訓練～火事に備えて～

26日（月）に、今年度初めての避難訓練を行いました。今回は給食室からの出火を想定しての訓練でした。事前指導の後に避難指示の放送を聞き、運動場へ避難しました。子ども達は真剣にアナウンスを聞き、静かに慌てずには廊下に並んで避難していました。

二条城北小学校では「自分で考えて行動する避難訓練」を意識していきたいと考えています。火事なのか、地震なのか、どこから出火したのかなどしっかりと情報を聞き取り、どのように避難すれば自分の命を守ることができるのか判断する力をつけることで、実際に災害が起きたときに、自信をもって行動に移すことができる力を育てていきたいです。



いじめに関する教育月間の取組について

二条城北小学校では、6月にいじめアンケートを行い、その結果を受けて担任が面談等をすることで、子ども達に寄り添っていきます。『いじめは絶対に許さない』という毅然とした態度で、取組を進めてまいります。

子ども達が安心して「ここが自分の居場所だ」と感じられる学校を目指し、みんなで子ども達を見守っていきます。ご家庭でもお子さんの話に耳を傾け、学校での様子や友達との関わりについて、一緒に考える機会を作っていただけたらと思います。

風薫る5月を終えて～がんばれないときがあってもいいんだよ～

帰りの会の準備をしながら、子ども達がこう話していました。「今からスイミングやねん。」「私なんか帰ってすぐ塾やで。」「ほんま毎日毎日忙しいし嫌やわ。」

聞いていて、思わずくすっと笑ってしまいました。みんながんばっているんだね、毎日。きっと私なんかよりずっと。子どもは大人が思っているよりずっと大変なんです。朝起きて、眠い目をこすって学校に行って、6時間の授業をこなし、その合間に委員会や日直、給食当番の仕事をして、学校から帰って習い事に行って宿題をして…。いろんなことを考えて、感じて、ときには迷って、そうやって毎日を過ごしているのです。だからたまには、がんばれないときがあってもいいんです。

先日出勤してくると、職員室前で不安気に私を待っている子ども達がいました。楽しい1日の始まりなのに、外はこんなにも爽やかで風が気持ちいい朝なのに。何事かと思って聞いてみると、習字セットを忘れてしましたとのこと。それを私に言うために、ここでずっと不安そうに待っていたのかと思うと、胸がキュッとなります。忘れ物をしてもいいと言っているではありません。ただ、誰だって失敗はするし、がんばれないときもあります。そしてそんなとき、人に言われなくても自分自身でもう十分に「しまったな。」「なんとかしないと。」と思っているはずなのです。それに追い打ちをかけるようなことをしてはいけません。叱る代わりに「そっかあ。残念やなあ。習字セットがないと、せっかくの書写の時間が楽しくなくなるもんね。」と言うと、ほっとして「次は絶対に持て来る。」と、自分に言い聞かせるように言いました。

昔よく聴いていた曲を、ふと聴きたくなる曲があります。『悲しいときは枯れるまで泣き 嬉しいときは腹抱えて笑い 切ないときは風を感じて 高く飛べる日を待ていい』がんばれなかった今日は、きっと明日がんばるため。今は羽を休めて、もっと高く飛べる日を待っているのです。待ってあげたい。「がんばれないときがあってもいいんだよ。」周りにそう思ってくれる人がいれば、子ども達はいつかきっと、またがんばれる日が来るのですから。

